

2011年度(平成23年度) 活動のご報告

東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

2011年度は、未曾有の大地震と津波、福島原発事故が起こり、日本にとって忘れられない1年となりました。セブン-イレブン記念財団としても、「東日本大震災復興プロジェクト」を立ち上げ支援活動を行いました。

2011年度にお客様から寄せられた店頭募金は、4億2205万3005円でした。

お客様からの募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンからの寄付金をもとに、環境NPO支援事業、自然環境保護・保全事業、環境美化事業、災害復元支援事業、広報事業などを行いました。

また、大規模災害が発生した際に実施される義援金募金は2月に発生した「新燃岳噴火被害」と「ニュージーランド地震」、3月の「東日本大震災」、8月の「台風12号被害」、10月の「タイ洪水被害」に総額18億4208万2236円の義援金が寄せられ、それぞれの被災地にお届けしました。特に「東日本大震災」には16億9612万4688円の義援金が寄せられ、4月、5月、6月に被災地各県にお届けしました。

2011年度の新規事業として、CO₂削減を目的に、森を育てCO₂を減らす「里地里山プロジェクト」をスタートし、東京都立野山北・六道山公園で里地里山整備活動を行いました。また、東京湾にアマモを増やすことで、水質浄化とCO₂削減を図る海の森づくり「東京湾再生アマモプロジェクト」を実施しました。東日本大震災に対する支援活動としては、「東日本大震災復興プロジェクト」を立ち上げ、宮城県気仙沼の「九九鳴き浜」の清掃活動を6月と9月に行いました。広報活動では、「eco japan cup」に協賛し、セブン-イレブン記念財団賞を提供しました。また、未来に向けて低炭素な社会をつくるために、全国各地で展開している地球温暖化防止に関する活動を推進する「低炭素杯2012」に共催しました。

2011年度公募助成では、420件の応募に対し審査の結果、232件に1億4494万円を環境市民団体に助成しました。また、「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」では、15団体に総額274万円を助成しました。

セブン-イレブン記念財団では、これからもお客様、環境市民団体、セブン-イレブン加盟店、(株)セブン-イレブン・ジャパンと力を合わせ、より一層活動内容の充実を図り地域に根ざした社会貢献活動を展開していきます。

皆様の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

